

令和6年(2024年)秋期 緑の募金事業(SDGs使途限定募金による支援)候補一覧

テーマ3. 生物多様性の保全と回復への貢献(SDGs目標14、15貢献)



(単位 千円)

NO	団体名	代表者名	所在地	事業名	事業地	事業目的	事業内容	SDGs貢献	交付希望額	募金目標額 (交付希望額の1/2)	摘要
R6-02	農事組合法人能登ふれあいガーデン	上乘 秀雄	石川県	「ケロンの小さな村」子ども森の学校の再建・整備	石川県能登町	令和6年能登半島地震で甚大な被害を受けた「子ども森の学校」を早期復旧し、生物多様性保全や子どもたちの自然体験・環境教育の再開を目指す。	能登町の森林体験施設「子ども森の学校」は、令和6年能登半島地震により多数の崖崩れや地割れ、倒木等の甚大な被害を受け、現在活動を休止をしている。森の学校内に生じた多数の地割れを葉っぱや小枝等の自然素材を使って埋め戻す復旧作業を子どもたち自身が行い、地域住民や学生ボランティアの協力も得て、傷ついた森林の復旧整備を実施し、出来るだけ早く子どもたちを対象にした森の生きもの調べや植生調査、植樹など、森の学校での活動を再開する。	3, 4, 6, 7, 10, 11, 12, 15, 16, 17	2,000	1,000	
R6-03	特定非営利活動法人マmanoアマゾンニア	江澤 孝太郎	東京都	希少野生カカオと森林樹木の植樹で原生林保護と森林拡大	エクアドルアマゾン地域ナボ県	野生カカオのDNAを調査し、野生カカオとその他森林樹木を植樹することで、野生カカオ品種の自然生息地である原生林の保護及び拡大、希少な遺伝資源を保護する。	エクアドルアマゾン地域ナボ県に位置し先住民キチュア族が住むコミュニティで発見された野生カカオ品種の自然生息地である原生林を保護・拡大するため、以下を実施する。 1. 野生カカオの木の生息地調査と実の収集 2. 苗木の育苗場の設立、技術教育 3. 育苗場の維持管理 4. 先住民農家による原生林の適切な区画へのカカオなどの苗植樹 5. 野生種カカオの遺伝子研究	1, 4, 6, 8, 10, 11, 12, 13, 15, 16, 17	2,717	1,359	

合計 4,717 2,359

※ 今期、テーマ1・2の候補事業はございません。